

中部地域公共交通網形成計画に基づく路線再編の内容

地域交通政策課

1 赤碓線及び北条線の青山剛昌ふるさと館経由便の新設並びに北条線の由良駅乗り入れ

赤碓線 24 便（土日祝 20 便）のうち 4 便（土日祝 4 便）、北条線 18 便（土日祝 15 便）のうち 12 便（土日祝 12 便）について、青山剛昌ふるさと館が開館している 9 時～16 時台に同館を経由させるとともに、北条線全便について、由良駅入口から由良駅に起終点を変更する。

<期待される効果>

現状、バスが乗り入れていない青山剛昌ふるさと館へ赤碓線及び北条線を乗り入れることにより、観光移動の利便性が向上し、入館者増が期待できる。

また、北条線の起終点を由良駅にすることにより、JR を利用して同館を訪れる、又は同館から帰る観光客のバス利用を促進することができる。



2 赤碓線の西倉吉経由便の新設

琴浦町・北栄町方面から倉吉西高校、倉吉農業高校への通学に関し、各高校へのヒアリング結果において、より西側への路線変更を望む声があったことを受け、赤碓線 24 便（土日祝 20 便）のうち、朝夕の通学時間帯を含む 6 便（土日祝 5 便）について、西倉吉を経由させる。

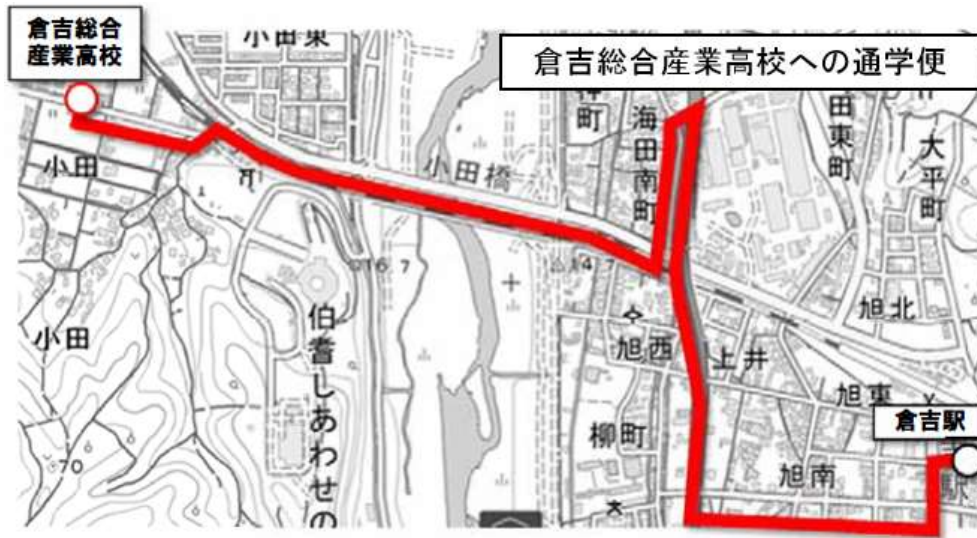


<期待される効果>

現在、赤碓線を利用して琴浦町・北栄町方面から倉吉西高校、倉吉農業高校にバス通学する生徒は、福吉町バス停で他の路線に乗り換えて通学しているが、赤碓線を西倉吉経由にさせることで通学利便性が向上する。

3 倉吉総合産業高校への通学便の新設

倉吉総合産業高校へのヒアリングにおいて倉吉駅から同校へのバス運行の要望があったことを受け、倉吉駅から高校敷地内まで乗り入れるバス路線を新設し、平日の通学時間帯に朝夕1便ずつ運行させる。

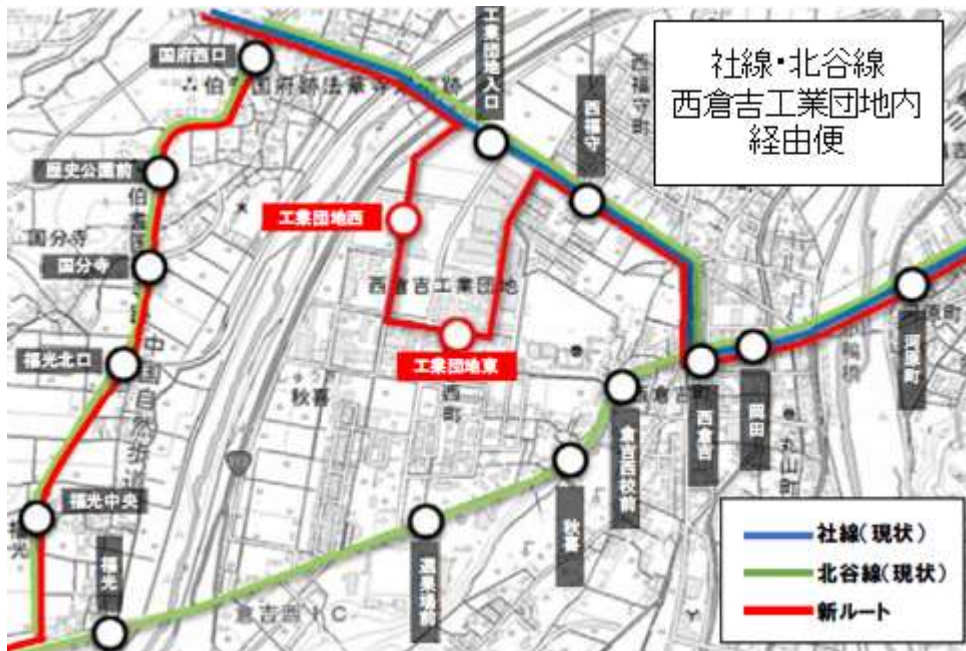


<期待される効果>

倉吉総合産業高校近くにはバス路線がなく、JR やバスで通学する生徒は倉吉駅から学校までの約 1.6km の距離を徒歩や自転車で移動しているが、バス路線新設により通学利便性が向上する。

4 社線、北谷線の西倉吉工業団地内経由便の新設

西倉吉工業団地内の企業へのヒアリングで一部にバス通勤の需要が見られたことから、社線 14 便（土日祝 14 便）のうち 2 便、北谷線 11 便（土日祝 13 便）のうち 2 便について、平日の朝夕の通勤時間帯に同工業団地内を經由させる。



<期待される効果>

西倉吉工業団地内企業の従業員の方の通勤利便性を向上させるとともに、自家用車通勤からバス通勤への転換を促し、バス利用の増を図る。